

社団法人 日本家政学会関東支部
平成22年度 通常総会議案書

(社)日本家政学会関東支部

社団法人日本家政学会関東支部 平成 22 年度通常総会次第

日 時： 平成 22 年 4 月 17 日 (土) 12 時 15 分 ~ 12 時 45 分

会 場： 共立女子大学

1 . 開 会

2 . 支部長挨拶

3 . 議長選出

4 . 議 事

第一号議案 平成 21 年度事業報告の承認に関する件

第二号議案 平成 21 年度収支決算報告に関する件

第三号議案 平成 21 年度監査報告の件

第四号議案 平成 22 年度事業計画案の件

第五号議案 平成 22 年度収支予算案の件

第六号議案 平成 22・23 年度役員選出の件

5 . 議長解任

6 . 閉 会

【第一号議案】平成21年度事業報告の件

1. 総務関係

(1) 会員の状況(平成22年3月現在)

正会員	1148名(永年会員25名を含む)
学生会員	103名

計 1251名

名誉会員 10名(支部に属さず、参考)

(2) 総会(規約第11条(1))

2.1) 通常総会

平成21年4月18日(土) 於 お茶の水女子大学
平成20年度事業報告及び収支決算
平成21年度事業計画及び予算案の承認など

2.2) 臨時総会

平成21年11月28日(土) 於 東京おもちゃ美術館
平成22・23年度役員選出の件

(3) 役員会開催(規約第11条(3))

3.1) 第1回 平成21年4月18日(土) 於 お茶の水女子大学

出席(14名): 支部長、副支部長2、幹事9、監事1、オブザーバー1

3.2) 第2回 平成21年4月18日(土) 於 お茶の水女子大学

出席(16名): 支部長、副支部長2、幹事11、監事1、オブザーバー1

3.3) 第3回 平成21年6月20日(土) 於 共立女子大学

出席(13名): 支部長、副支部長2、幹事9、監事1、オブザーバー1

3.4) 第4回 平成21年9月15日(火) 於 味の素株式会社

出席(13名): 支部長、副支部長2、幹事9、オブザーバー1

3.5) 第5回 平成21年11月28日(火) 於 東京おもちゃ美術館

出席(11名): 支部長、副支部長1、幹事8、オブザーバー1

3.6) 第6回 平成21年11月28日(火) 於 東京おもちゃ美術館

出席(13名): 支部長、副支部長1、幹事9、監事1、オブザーバー1

3.7) 第7回 平成22年2月23日(火) 於 昭和女子大学

出席(15名): 支部長、副支部長2、幹事10、監事1、オブザーバー1

3.8) 選挙管理委員会

第1回6月20日(土)於 共立女子大学 6名

第2回9月15日(火)於 味の素株式会社 6名

第3回11月7日(土)於 共立女子大学 6名

(4) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

4.1) 学会賞・奨励賞の推薦はなし。

4.2) 功労賞候補者として、昭和女子大学 伊藤セツ先生を推薦した。

2. 財務関係

1件の講習関係費用がほとんど不要であったため、予算内の支出でおさまり、当期分の収支もおおよそ均衡した。選挙経費についてアルバイトの削減などで大幅に減少した。また、卒業論文・修士論文発表会については研究奨励と優秀な発表についての表彰を行い、その後の研究交流会については、経費を削減して行った。

この中から平成21年度事業活動積み立て分として定期預金に預け入れを行った分についてはそのまま残ったが、次年度については活動費として取り崩さなければならない状況であり、学会本部の事業公募金の獲得他、今年度以上の支出削減の努力が必要と考えられる。

3. 企画関係

(1) 研究発表会(規約第4条(1))

1.1) 第12回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成22年2月23日(火) 於 昭和女子大学 13:00~18:00(研究交流会含む)

演題数 23件(卒論16件、修論7件)

参加者84名(内発表者26名)

優秀な発表に対し修論2題と卒論4題について表彰を行った。

(2) 講習会(規約第4条(2))

2.1) パソコン講習会

「PowerPiontによるプレゼンテーション講座—より効果的に使いこなすためのテクニック」

平成21年4月18日(土) 於 お茶の水女子大学 13:15~15:15

講師:五十嵐一成氏(英揮情報システム)

参加者52名(正会員39名、学生会員1名、非会員12名)

(3) 見学会・講演会(規約第4条(2)(3))

3.1) 見学・講演会 味の素川崎工場

平成21年9月15日(火) 13:30~15:00

於 味の素(株)川崎工場

講演:ライフサイエンス研究所所長 尾道一哉氏「うま味からの食と健康への貢献」

食品技術開発センター発酵醸造素材開発グループ長 二宮大記氏「大豆発酵食品」

参加者21名

3.2) 見学・公開講演会

平成21年11月28日(土) 13時~15時30分

於 東京おもちゃ美術館

公開講演会:「ヒューマンケアと福祉文化の創造 ~子どもの成長と遊びを通して考える~」

講師:多田千尋氏(東京おもちゃ美術館館長 芸術教育研究所所長、高齢者アクティビティ開発センター代表他)

参加者16名(正会員10名、非会員(学生)6名)

4. 広報関係

(1) 関東支部ホームページの管理

昨年度に引き続き、(株)シーサイドネットとの間でサーバー使用に関する契約(セキュアレンタルサーバーサービス[C S SERVER Professional])の更新を行った。同様に、(有)クリエイティブ・プラントとの間でホームページ管理に関する契約の更新を行い、役員会抄録や各企画の案内等のホームページへの掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

(2) 関東支部メールニュースの配信

メールニュース受信用のアドレス登録を勧誘した。平成22年2月15日現在で、242名が登録している。平成21年度はメールニュースを5回(No.12~16)配信した。

(3) その他の活動

関東支部ホームページに見学会、講演会、家政学関連卒論・修論発表会、パソコン講習会の案内やポスターを掲載し、広く広報活動を行った。

5. 若手の会の活動

(1) 幹事会開催

- 1.1) 第1回 平成21年6月6日(土) 於 共立女子大学 出席: 幹事4名
- 1.2) 第2回 平成21年7月18日(土) 於 和洋女子大学 出席: 幹事5名
- 1.3) 第3回 平成21年10月24日(土) 於 共立女子大学 出席: 幹事6名

(2) 企画関係

2.1) 交流会

「女性研究者のためのワーク・ライフ・バランス~研究・教育活動と子育ての中で~」

平成21年10月24日(土) 於 共立女子大学 13:00~15:20

講師: 杉山久仁子氏(横浜国立大学教育人間科学部)

参加者14名(正会員9名、非会員5名(内学生3名))

(3) 広報関係

3.1) 関東支部若手の会ホームページの管理

幹事情報の更新や企画の案内や活動報告の掲載を依頼し、掲載状況を確認した。

3.2) その他の活動

若手の会ホームページに企画の案内やポスターを掲載したほか、関東支部や全国若手の会と連携し、両団体が管理・配信するメールニュースに企画の案内を掲載した。

また、これまでの若手の会の企画に参加した方のうち、希望者には、企画の案内等の活動情報を送付し、広報を行った。なお、活動情報配信希望登録数は計76名(うち、学生19名)である。

【第二号議案】平成21年度収支決算報告の件
平成21年度 関東支部収支決算

収入の部

単位:円

	予算	決算	差異	備考
本部交付金	727,750	771,083	43,333	本部交付金727,750+1講演会(11/28)支援金43,333
利息	300	696	396	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	728,050	771,779	43,729	
前期繰越収支差額	1,042,395	1,042,395	0	
収入合計(b)	1,770,445	1,814,174	43,729	

支出の部

単位:円

	予算	決算	差異	備考
1.管理費関係				
会議費	80,000	28,456	-51,544	
旅費交通費	140,000	59,570	-80,430	
通信運搬費	20,000	4,840	-15,160	
消耗品費	10,000	130	-9,870	
人件費	5,000	0	-5,000	
印刷費	10,000	1,000	-9,000	
小計	265,000	93,996	-171,004	
2.事業関係費				
総会費	130,000	9,800	-120,200	
見学会・講習会	120,000	267,495	147,495	
研究発表会	260,000	136,110	-123,890	
研究助成(若手の会)	100,000	100,420	420	
HP維持管理費	250,000	220,545	-29,455	
選挙費	255,000	168,548	-86,452	
小計	1,115,000	902,918	-212,082	
3.その他				
予備費	30,000	0	-30,000	
小計	30,000	0	-30,000	
当期支出合計(c)	1,410,000	996,914	-413,086	
当期収支差額(a-c)	-681,950	-225,135	456,815	
次期繰越収支差額(b-c)	360,445	817,260	456,815	

現金預金の期末残高内訳

	21年度
手許現金	61,510
銀行預金(普通預金)	5,213
銀行預金(定期預金)	750,537
合計	817,260

私も監事は、関東支部の監査を行った結果、支部規約に則った適正な事業、適正な収支決算がなされていることを認めます。

平成22年4月5日

監事

田島 真



監事

大塚 美智子



支部名: 関東支部

平成 21 年度 関東支部預金収支決算

一般

単位: 円

	費目名	収入金額	支払金額	
収入	繰入金	276,341		
	学会本部より	767,750		
	利息	137		
	HP・若手の会等特別会計から	0		
	選挙特別会計から	0		
	記念行事基金特別会計から	0		
	現金会計より	0		
	収入合計	1,044,228		
支出	引出		467,000	
	事業④若手の会		100,420	
	事業⑤HP 維持管理費		220,545	
	事業⑥選挙費用		250,840	
	手数料		210	
	支出合計		1,039,015	
収支差額(次期繰越額)				5,213

定期預金

	費目名	収入金額	支払金額	
収入	新規預け入れ	750,000		
	利息	537		
	収入合計	750,537		
支出	支出合計		0	
収支差額(次期繰越額)				750,537

平成 21 年度 家政学会関東支部・おもちゃ美術館見学会講演会本部支援金収支報告

(平成 21 年 11 月 28 日実施)

	費目名	収入金額	支払金額
収入	学会本部支援金	43,333	
	収入合計	43,333	
支出	茶菓代		3,520
	講師謝礼		33,333
	アルバイト代		860
	会場費		3,700
	支援金残金返金		1,920
	支出合計		43,333
収支差額(次期繰越額)			0

財産目録(貸借対照表) 一支部一
(平成22年3月31日現在)

支部名(関東支部)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
手許現金	61,510	16,054	45,456
普通預金(みずほ銀行)	5,213	276,341	▲271,128
定期預金利息(千葉銀行)	537	0	537
流動資産合計	67,260	292,395	▲225,135
2. 固定資産			
定期預金(千葉銀行)	750,000	750,000	0
固定資産合計	750,000	750,000	0
資産合計	817,260	1,042,395	▲225,135
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払い金	0	0	0
負債合計	0	0	0

監査報告書

私ども監事は、関東支部の監査を行った結果、
平成21年度の計算書類が正しく示されているものと認めます。

平成 22 年 4 月 5 日

監事 氏名 田島 真 (印)

監事 氏名 大塚 美智子 (印)

【第三号議案】監査報告の件

家政学会関東支部規程に基づき、支部事業及び支部会計の監査を実施した。支部監査は大部分の役員会に陪席し、審議経過を傍聴するとともに、大部分の支部事業に参加し、その実行状況を観察し、支部長と会計幹事から事業・決算に関する報告及び説明を受けた。以下は、監査報告である。

総務関係

支部に所属する正会員数は、約 1300 名で推移しており、多くの学会が会員数の減少に直面している中、健闘しているといえよう。

役員会の出席状況も良好で、多くの学会が出席役員数の不足に悩んでおり、メールでの審議で代行しているのに対し、適正な運営に努めていることは評価できる。

次年度は、役員改選の時期であり、そのための役員候補者の選挙を実施したが、投票率は 15%と低迷しており、会員の意識の問題でもあるが、投票率向上のための努力が望まれる。

財務関係

決算報告書は、予算の区分に従い、決算の状況を正しく表示していると認められる。

平成 21 年度の単年度収支は、ほぼ均衡しており、健全財政であった。ただ、平成 21 年度は、役員候補者選挙が行われ、その経費は準備金より支出されており、選挙準備金にはまだ余裕があるが、早晩、枯渇するので、長期的には何らかの対処が必要である。

企画関係

事業の実績に関する報告書は、実施状況を正しく反映している。

平成 21 年度は、講習会を 1 回、見学会を 2 回、公開講演会を 1 回開催している。その他、修論・卒論発表会を開催している。講習会、見学会、発表会の参加者は、概ね良好であるが、講演会の参加者が極めて少ない。このことは、前年の監査報告でも指摘したが、改善には未だ至らず、なお一層の努力が必要である。

広報関係

支部ホームページは、支部活動の広報に役立っている。役員間の連絡に用いるメーリングリストは十分に機能しており、役員間の情報共有に役立っている。いっぽう、メールニュースの配信数は、支部正会員の 20%に留まっており、登録数の増加が望まれる。

若手の会

交流会を 1 回開催しているが、講演会と同様に参加者が低調である。

その他

なし

以上、当支部の事業及び運営は、概ね順調に推移していると認められる。家政学会規程もしくは家政学会関東支部規程に反する事項はないと認められる。ただ付言すれば、支部の活動が役員のみにて行われている感があり、一般会員の積極的参加が求められる。

【第四号議案】平成22年度事業計画案の件

1. 総務関係

(1) 総会（規約第11条（1））

1.1) 通常総会

平成22年4月17日（土）に共立女子大学において開催する。

(2) 役員会開催（規約第11条（3））

年6回の開催を予定している。

(3) 学会賞・奨励賞・功労賞の推薦

関東支部推薦の学会賞・奨励賞・功労賞の候補者の選考を行う。また、公益信託家政学研究助成基金の助成などについても申請することを推奨する。

2. 財務関係

本部からの交付金が大幅に削減される予定である。既に計画が進行している事業もあり、積立金を取り崩しつつ概ね前年並み予算案を策定した。

3. 企画関係

(1) 研究発表会（規約第4条（1））

1.1) 第13回家政学関連卒業論文・修士論文発表会

平成23年2月下旬～3月上旬に開催を予定している。

(2) 講習会（規約第4条（2））

2.1) パソコン講習会

「PowerPointをもっと使いこなそう！ - より効果的に使いこなすためのテクニック - 」

平成22年4月17日（土） 於 共立女子大学

講師：英揮情報システム(株) 五十嵐一成氏

(3) 見学会・公開講演会（規約第4条（2）（3））

年2回の見学会・公開講演会、サイエンスカフェを予定している。

他組織との連携を深めるものとする。

5月15日（土） 三省堂サイエンスカフェ

田村照子氏「着心地を科学する-ひんやり感・蒸れ感の感知構造?-」

4. 広報関係

関東支部ホームページの内容整備や記事の掲載・更新、メールニュースの配信やアドレス登録呼びかけなどの広報活動を行う。

5 . 若手の会の活動

年 1 回の講習会を予定している。内容は検討中である。
その他若手の会幹事会、勉強会等も企画していく予定である。
また、関連する他組織の若手の会等との連携を深めていく。

【第五号議案】平成 22 年度収支予算案の件

平成 22 年度 関東支部収支予算(案)

収入の部

単位：円

	予算	前年度予算	差異	備考
本部交付金	707,250	727,750	20,500	
公募分事業費	0	0	0	
利息	300	300	0	
寄付金	0	0	0	
当期収入合計(a)	707,550	728,050	20,500	
前期繰越収支差額	817,260	1,042,395	225,135	
収入合計 (b)	1,524,810	1,770,445	245,635	

支出の部

単位：円

	予算	前年度予算		備考
1.管理費関係				
会議費	80,000	80,000	0	
旅費交通費	140,000	140,000	0	
通信運搬費	20,000	20,000	0	
消耗品費	10,000	10,000	0	
人件費	5,000	5,000	0	
印刷費	10,000	10,000	0	
小計	265,000	265,000	0	
2.事業関係費				
総会費	130,000	130,000	0	
見学会・講習会	120,000	120,000	0	
研究発表会	250,000	260,000	10,000	
研究助成(若手の会)	100,000	100,000	0	
HP 維持管理費	250,000	250,000	0	
選挙費	0	255,000	255,000	
小計	850,000	1,115,000	265,000	
3.その他				
予備費	30,000	30,000	0	
小計	30,000	30,000	0	

当期支出合計(c)	1,145,000	1,410,000	265,000	
当期収支差額(a-c)	-437,450	-681,950	-244,500	
次期繰越収支差額 (b - c)	379,810	360,445	-19,365	

収支予算書(正味財産増減計算書)(関東 支部)

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:円)

科目	研究発表会、講演会等	学会等誌刊行	表彰	共通	法人会計	内部取引消去	合計
Ⅰ一般正味財産増減の部							
1.経常増減の部							
(1)経常収益							
基本財産運用収入							0
入会金収入							0
会費収入							0
会誌購読料等収入							0
大会収入							0
広告料収入							0
学会刊行物売上収入							0
著者負担金収入							0
補助金収入							0
一般寄付金収入							0
特別寄付金収入							0
雑収入					300		300
他会計からの繰入金収入					707,250		707,250
活動積立金取崩し					500,000		500,000
経常収益計	0	0	0	0	1,207,550	0	1,207,550
(2)経常費用							
(1)事業費							
大会・研究発表会等開催経費	240,000						240,000
講演会・シンポジウム等開催費	400,000						400,000
学会誌刊行費	0						0
研究発表要旨集代	10,000						10,000
研究補助費	100,000						100,000
表彰費	0						0
関連学会協力費	0						0
広報費	250,000						250,000
給料手当	0						0
臨時雇賃金	5,000						5,000
旅費交通費	70,000						70,000
通信運搬費	20,000						20,000
消耗品費	10,000						10,000
印刷費	10,000						10,000
雑費	30,000						30,000
管理費							0
給料手当							0
退職給付							0
福利厚生費							0
総会費							0
会費							0
旅費交通費							0
通信運搬費							0
備品費							0
消耗品費							0
修繕費							0
印刷費							0
光熱水料費							0
事務委託費							0
事務所管理費							0
雑謝金							0
租税公課							0
支払負担金							0
雑費							0
減価償却費							0
他会計への繰入金収入							0
経常費用計	1,145,000	0	0	0	0	0	1,145,000
当期経常増減額	▲ 1,145,000	0	0	0	1,207,550	0	62,550
2.経常外増減の部							
(1)経常外収益							
経常外収益計							
(2)経常外費用							
経常外費用計							
当期経常外増減額							
当期一般正味財産増減額							62,550
一般正味財産期首残高							
一般正味財産期末残高							
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
当期指定正味財産増減額							
指定正味財産期首残高							
指定正味財産期末残高							
Ⅲ 正味財産期末残高							

【第六号議案】平成 22・23 年度役員選出の件

1) 支部役員

関東支部長

牛腸 ヒロミ	実践女子大学生生活科学部
--------	--------------

支部監事

生野 晴美	東京学芸大学教育学部
川嶋 かほる	埼玉大学教育学部

支部幹事

	氏名	所属
1	飯野 久和	昭和女子大学生生活科学部
2	色川 卓男	静岡大学教育学部
3	植竹 桃子	東京家政学院短期大学
4	梅澤 典子	全国クリーニング生活衛生同業組合連合会
副支部長 5	久保 桂子	千葉大学教育学部
6	小柴 朋子	文化女子大学服装学部
7	薩本 弥生	横浜国立大学教育人間科学部
8	重川 純子	埼玉大学教育学部
9	柴坂 寿子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
10	嶋根 歌子	和洋女子大学家政学群
11	時友 裕紀子	山梨大学教育人間科学部
副支部長 12	戸田 泰男	共立女子大学家政学部
13	仲西 正	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
14	長津 美代子	群馬大学教育学部
15	藤井 恵子	日本女子大学家政学部
16	細江 容子	上越教育大学学校教育学部
17	峯木 眞知子	東京医療保健大学医療保健学部
18	谷田貝 麻美子	千葉大学教育学部
19	柳沢 幸江	和洋女子大家政学群
20	山口 庸子	共立女子短期大学
21	吉川 はる奈	埼玉大学教育学部
22	宮坂 広夫	ライオンハイジーン株式会社
23	塩原 みゆき	(株)エフシージー総合研究所
24	数野 千恵子	実践女子大学生生活科学部

2) 関東支部選出代議員候補者

1	新井 映子	静岡大学教育学部
2	市川 朝子	大妻女子大学家政学部
3	伊藤 紀之	共立女子大学家政学部
4	今井 悦子	聖徳大学人間栄養学部
5	内野 紀子	日本女子大学家政学部
6	大越 ひろ	日本女子大学家政学部
7	岡田 宣子	東京家政大学家政学部
8	川嶋 かほる	埼玉大学教育学部
9	川端 博子	埼玉大学教育学部
10	四宮 陽子	実践女子大学生生活科学部
11	鈴木 恵美子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
12	津田 淑江	共立女子短期大学
13	都築 和代	産業技術総合研究所
14	徳井 淑子	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
15	戸田 泰男	共立女子大学家政学部
16	長尾 慶子	東京家政大学家政学部
17	長津 美代子	群馬大学教育学部
18	仲西 正	お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科
19	能澤 慧子	東京家政大学家政学部
20	松村 祥子	放送大学教養学部
21	松本 美鈴	大妻女子大学家政学部
22	宮本 みち子	放送大学
23	森高 初恵	昭和女子大学生生活科学部